

## 盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p><b>【市民部関係】</b></p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界アルペン大会や冬季アジア大会，NHKフィギア大会など冬季スポーツ大会誘致を促進されたい。冬季五輪招致のための調査をされたい。</li> </ul>	<p>国際レベルの大会を開催することは，地域にインフラ整備効果や経済効果などをもたらすほか，トップアスリートの競技を間近に観戦できることで，市民のスポーツ人口の拡大や競技力の向上にも寄与するものと考えております。また，その一方で誘致に向けた市民意識の醸成，誘致体制の構築，又は経済的負担などの課題があるものと存じております。市といたしましては，平成29年3月に設立いたしました盛岡広域スポーツコミッションと連携しながら，2020東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致の取組を通じて冬季スポーツ大会につきましても視野に入れながら，スポーツツーリズムの推進の中で検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部スポーツ推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 盛岡シティマラソンの成功に向けて努力されたい。大会そのものの成功だけでなく，この機会に盛岡を訪れる参加者に向けて，食や文化なども含めて，盛岡の魅力をアピールできるよう，他部署と連携した体制で臨んでいただきたい。</li> </ul>	<p>いわて盛岡シティマラソンにつきましては，10月30日に第2回実行委員会が開催され，平成31年10月27日（日）を開催日とする大会概要等が決定したところであります。この大会は，盛岡で初となるフルマラソン大会であり，開催日に向け，引き続き関係機関と協議を重ねながら，走る人，見る人，支える人みんなで盛岡を楽しみ一つになる大会にしたいと存じます。</p> <p>また，県内外から参加者を含め多くの来盛者が見込まれ，大会を通じ食や文化，観光などの地域資源を活用した盛岡の魅力を発信する大きな機会となるものと存じますことから，関係部署と連携しPRに努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部スポーツ推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合プール・アイスリンクの近くに，ミーティングが出来る程度の広さの部屋を備え，長期滞在が可能くらい安価な，合宿用宿泊施設を設置していただきたい。（つなぎスポーツ研修センターの利用促進を目指す気持ちは解らないでもないが，やはり「近くに欲しい」という声が多いので，その点をご検討いただきたい）</li> </ul>	<p>総合プールやアイスリンクの近接地への合宿用宿泊施設の設置につきましては，利便性が向上すると存じますので，民間活力を生かした整備手法の検討など幅広く研究してまいりたいと存じます。なお，当面は，スポーツに関する知識及び技術の修得並びに宿泊のための施設を提供することにより，スポーツを行う者の競技水準の向上を図るとともに，スポーツへの市民の参加を支援するために設置いたしましたつなぎスポーツ研修センターの利用率及び利便性向上に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部スポーツ推進課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新市営野球場は、県営野球場との合築にしてハイグレードな施設としていただきたい。</li> </ul>	<p>盛岡南公園野球場（仮称）の整備につきましては、県と共同整備することとし、現在、野球場、屋内練習場、駐車場、外構その他必要な施設等の整備について、県と調整を行いながら整備基本計画の策定に取り組んでいるところであり、野球場の規模は、これまで岩手県営野球場で行われてきた高校野球岩手大会やプロ野球1軍公式戦に対応する野球場を基本とし、両翼100m、中堅122mでフィールドを人工芝とし、夜間照明を備え、収容人員を2万人と想定しているところであります。また、共同整備に向け事務を効率的かつ安定的に実施するために市と県の役割分担を明確にする連携協約の締結を予定しているところであります。</p> <p>今後も引き続き、県と協議を行いながら、整備に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市民部スポーツ推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町内会への補助金を増額されたい。</li> </ul>	<p>平成27年3月に策定した盛岡市町内会・自治会協働推進計画において、町内会・自治会等の補助金申請の手続きを簡素化し、用途の自由度を高める協働推進奨励金制度を28年度から開始いたしました。</p> <p>今後も必要に応じて、町内会・自治会をはじめ多くの市民の方々の御意見をお聞きしながら、見直し・改善等に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市民部市民協働推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され、市民参加が市民負担となっていないか実態を調査されたい。</li> </ul>	<p>市でお願いしております地域における様々な活動の担い手につきましては、それぞれの地域に精通した方に担っていただく必要がありますことから、各町内・自治会からの推薦を基に委嘱をさせていただいております。</p> <p>このような状況の中、平成29年度に「もりおかNPO連絡協議会」が実施した「町内会・自治会アンケート」の結果では、会長の年齢は60歳代以上が約90%を占めており、さらに、会長職の在職年数は4年以上が約68%（5年以上は約59%）となっている状況であります。これらを踏まえ、役員の担い手が硬直化しているものと、市としても認識しているところであります。</p>

## 盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家の再活用や管理を不動産会社と連携して徹底されたい。</li> </ul>	<p>委嘱に際して、地域の方々をお願いするにあたりましては、特定の方に役員が集中しないよう関係各課で情報共有を図るとともに、推薦をお願いした町内会等の役員の方々から状況を伺うなど、地域の方々への負担が大きくなるよう配慮してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部市民協働推進課）</p> <p>空き家の管理を不動産会社と連携して行うことにつきましては、市民からの情報提供や空き家等実態調査の結果に基づき、適正に管理されていない空き家等の所有者に対する助言・指導を行う際に、空き家等を巡回するなどの不動産会社による管理サービスの情報を必要に応じて提供しており、また、不動産関係団体と連携し、空き家等に関する無料の相談会を定期的を開催しております。</p> <p>今後も空き家等が適正に管理されるよう不動産会社など関係機関と連携して取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部くらしの安全課）</p> <p>〔空き家の再活用については、都市整備部関係で回答〕</p>
<p style="text-align: right;">P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国民健康保険料は引き上げをしないよう最大限の努力をされたい。</li> </ul>	<p>国民健康保険は、他の保険者同様、医療の高度化や高齢化の進展等の影響により、一人あたりの医療費が伸び続けている一方、被保険者数は、75歳に到達した方の後期高齢者医療制度への移行や、雇用状況の改善により、他の医療保険に加入する方が増えている影響もあり、減少傾向に歯止めがかからない状況です。</p> <p>平成30年4月から都道府県が国保の財政主体となる「都道府県化」に移行し、都道府県は医療給付に係る費用を全額市町村に交付する一方で、その費用に充てるため、医療費水準や所得水準に応じて算出する「事業費納付金」を市町村に課す仕組みとなっております。</p> <p>本市の場合、30年度当初予算において、本来であれば保険税率の見直しを行わなければならない状況でありましたが、国保財政調整基金を取り崩すことにより歳入歳出の均衡を図り、税率改正を行わない方針としたところであります。</p> <p>市民が安心して医療を受けられる機会を確保することが重要でありますことから、交付金等の積極的な確保や特定健康診査をはじめとする保健事業の充実強化による医療費適正化の推進、積み増しを行ってきた国保財政調整基金を活用すること等により、現在の保険税率を少しでも長く維持できるよう努めてまいりたいと存じます。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者用信号機へ待ち時間を示す装置をつけて頂きたい（増加して頂きたい）。</li> </ul>	<p style="text-align: right;">（市民部健康保険課）</p> <p>歩行者用信号機の改良など交通規制に関することは岩手県公安委員会の所管事項となっております。歩行者用信号機への待ち時間を示す装置の設置の要望につきまして所轄警察署にお伝えしたところ、「信号機の整備については、信号機の新設、老朽化した信号機の更新及び信号灯器のLED化等の事業を進めております。経過時間表示付き歩行者用灯器の整備について、信号機の整備予算を勘案しながら検討してまいります。」とのことでございます。</p> <p>市といたしましては、歩行者用信号機への待ち時間表示について、横断歩行者の信号無視や無理な横断の抑止が図られ、より横断歩行者の安全性が高まると思われることから、横断歩行者の安全対策として引き続き要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部くらしの安全課）</p>
<p>P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自転車事故防止のために、車道の左側走行と夜間ライト点灯の指導を強化していただきたい。</li> </ul>	<p>自転車事故防止のための指導につきましては、通勤通学時における交通指導員による歩行者や自転車利用者に対する街頭指導のほか、交通安全指導専門員、交通指導員による小・中学校における交通安全教室での指導や学校、警察及び市の連携による高校生、大学生を対象とした学校周辺での通行指導を行っております。また、毎月8の日（岩手県自転車安全指導の日）には、関係機関及び関係団体と合同で、街頭や駅前輪場での安全利用の呼びかけやルール・マナー違反者への指導を行っております。</p> <p>市といたしましては、今後も警察及び関係団体等と連携を図りながら、自転車利用者へ交通ルールの遵守や安全利用を引き続き呼びかけてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部くらしの安全課）</p>
<p>P 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者の安全特に通学路の安全対策を強化するためにゾーン30の計画的な導入を促進されたい。</li> </ul>	<p>盛岡市内のゾーン30につきましては、現在、杜陵、本宮、土淵、見前、向中野の各小学校周辺に設定されております。ゾーン30の区域（ゾーン）設定の考え方について、警察署からは、「学校周辺や通学路は、ゾーンを設定すべき区域選定の大事な要件のひとつと認識しています。」と伺っておりますので、今後もゾーン30設定にあたっては通学路を優先的に選定するよう、引き続き所轄警察署に要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（市民部くらしの安全課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・ 男女共同参画条例を制定されたい。また、その中に個人の多様性を尊重する『同性パートナーシップ制度の実施』を盛り込み、東北初の実施自治体となっていただきたい。</p>	<p>近年、あらゆる場面において多様性を尊重し、誰もが性別に関わりなく、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる持続可能な社会の実現が重要となってきたものと認識しております。条例は、目指すべき基本理念や方向性を市民の皆様と共有する有効な方策の一つと存じておりますので、市民の意識調査や有識者で構成する男女共同参画推進懇談会の意見などを伺いながら、検討してまいりたいと存じます。</p> <p>また、『同性パートナーシップ制度』の実施につきましては、性的少数者などの人権尊重も含めた各種施策の推進に取り組んでおりますことから、引き続き先進事例等を参考に必要性も含め研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(市民部市民協働推進課男女共同参画推進室)</p>